

## 令和元年度事業報告書

平成31年（2019年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日まで  
特定非営利活動法人おぢかアイランドツーリズム協会

### 1 事業の成果

本年度は「公的機関管理運営事業」として野崎島ビジターセンターと野崎島自然学塾村、古民家ステイの管理運営を行いました。野崎島ビジターセンターは本年度から新たに指定管理を受けた施設で、野崎島を訪れる来島者に対しての受付や案内、施設の清掃、物産品の販売及び神官屋敷の管理を行い、来島者が安全、快適に過ごせるよう心掛けました。それにより野崎島での滞在における満足度を高めることができたと思われます。野崎島自然学塾村の管理運営においては、臨時雇用者と共に施設整備、清掃作業、旧野首教会の教会守業務等を実施し受け入れを行いました。しかし、大雨によるグラウンドの陥没、それに伴うテント使用の制限、海岸への道の破損といった影響で利用者の減少につながるようになりました。古民家ステイの運営においては昨年同様、お掃除パートさんのご協力により、多くの旅行者の宿泊受入を実施することができました。施設の維持に関わる事業者や島内飲食店、商店といった各事業者にも観光客の利用による経済効果をもたらすことができたと思われます。（古民家利用実績：1, 254人）

本年度より、物産販売業務（ターミナル売店）及び古民家レストラン藤松の運営を当協会の管理から民間業者へ移行しました。それにより、当協会には人的余裕が生まれ、ひとつひとつの事業の実施に注力することができるようになりました。その中で、新たに「まちづくりに関わる地域振興活動事業」として国の助成金などを使った町からの委託事業やウェディング事業、外国人観光客の受け入れ態勢整備といった取り組みを行うことができました。また、残業が多かった労働体制も見直すことができ、職員の健康管理も含め改善することができました。

他地域との連携事業として、「海風の国」佐世保・小値賀観光圏事業、五島列島おもてなし協議会事業を引き続き行いました。佐世保・小値賀観光圏事業においては、佐世保の黒島と野崎島の世界遺産を巡るツアーの造成やダイビング事業の整備といった取り組みを実施し、来年度以降に商品化を予定しております。五島列島おもてなし協議会の事業においては町民がガイドとして活躍できる場を作る目的で実施しておりますが、野崎島のガイド、星空ガイドといった内容で昨年より多くの参加者を呼び込むことができました。

島の景観維持や安全面の向上として海岸清掃や野崎島の保全活動などを実施し、多くの島民にご参加いただきました。一方で近年、観光客も地域のボランティア活動に参加することがトレンドの一つとなっている状況があり、今後は島外からの参加者も募って活動するよう勧めていく予定です。

「国際交流・体験型観光推進事業」として、修学旅行や教育団体の受け入れと主催事業の宝島キャンプ・島らいふを行いました。修学旅行の受け入れは、5月に京都橘中学校（66

名) 8月に京都平安中学校(92名)、9月に大阪上宮太子中学校(29名)、の3校、計187名が民泊・野崎を利用し滞在しました。教育団体の受け入れは、4月にみんなの学校(15名) 8月に諫早北小クラブ(17名)、9月小値賀中学校(16名) 合計48名を受け入れ多くの子供たちに小値賀の魅力を伝え、おもてなしの文化、自然からの学びといった教育を行うことができました。主催事業は、台風の影響とコロナの影響により開催本数が減少しました。宝島キャンプ年間2回計37名の参加、島らいふ年間2回計48名の参加となり例年よりも大幅な減少となりました。

民泊については、修学旅行や教育団体等の利用者数は減少していますが、個人利用者に関してはそれほど変動していない状況となっております。(個人民泊利用実績511人) 今後は修学旅行や小団体などの減少対策として、大学生ゼミ旅行などの誘致を強化していく予定です。

「体験型観光の担い手養成事業」として、新規民家や体験インストラクターの募集や体験メニューの作成を行いました。民泊受け入れ民家の新規登録が4件、体験インストラクターの新規育成登録が10名、新たな体験メニューの造成が3件の実績がありました。

「観光の情報発信事業」では今年も多くメディアに小値賀の紹介を取り上げていただきました。日本で唯一の島マガジン「島へ」では、巻頭特集として全32Pに渡り小値賀の体験型観光を取り上げていただきました。その他にも「神田川ジェットガールズ」というアニメの主人公の出身地に小値賀町斑島が選ばれたり、日本テレビ系列「沸騰ワード10」、NCC「トコサタ」では、野崎島や大島など小値賀町の様子を放映いただきました。KBCテレビ「アサデス。九州山口」では、大人の島タビとして古民家ステイやレストラン藤松、野崎島などを紹介くださり、九州地方の方々からの反響をいただきました。下期は、ウェディング事業の関係でテレビや雑誌、WEBなど合計12媒体に取り上げていただき、小値賀町全体の広報となりました。

年度末に発生した新型コロナウイルスの影響で、最終的な収益が大幅な減少となり、次年度の運営においてもかなりの影響が想定されます。この困難に職員一丸となって立ち向かい、今後も地域の皆様と連携し小値賀の魅力を活かした観光事業を展開できるように努めてまいります。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
体験型観光 の担い手 養成事業	○専門インストラク ター育成	周年	小値賀町	2名	小値賀 町民 10名	1654
国際交流・ 体験型観光 推進事業	○子ども自然王国 「宝島」事業 野外活動を展開し、集団 生活を通して子供の健 康的教育を図る。	7月 12月	小値賀町	10名 3名	一般市民 30名 7名	22981
	○自然体験プログラ ム提供 学校、教育団体、旅行社 を対象に自然体験プロ グラムを提供する	周年	小値賀町	20名	一般市民  1481 名	
	○民泊体験事業 漁家、農家等の体験促進 ○部会の開催	周年	小値賀町	30名	一般市民 1849 名	
	○「島らいふ」事業 民泊事業を中心とした 自然体験プログラムの 提供	7月 8月	小値賀町	15名	一般市民 15名 33名	
観光の情報 発信事業	○旅行者への情報発信 ・旅行商品開発、検討他 ○旅館・民宿の利用増加	周年	島内外	8名	一般市民	2646
まちづくりに かかわる 地域振興 事業	○「海風の国」佐世保・ 小値賀観光圏事業  ○おもてなし協議会 ○「海岸清掃」 ○他団体との連携強化 ○五島列島島々横断交 流拡大事業	周年  周年 4月 周年 10月 ～3月	小値賀町 佐世保市  五島市 小値賀町 小値賀町 小値賀町	3名  10名 20名 5名 8名	一般市民  一般市民 一般市民	12271

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
公的施設の管理運営事業	○野崎島自然学塾村指定者管理業務	周年	小値賀町 野崎島	5名	一般市民	26273
	○教会守業務 ○古民家ステイ・レストラン藤松指定者管理業務		小値賀町	30名	9064名	
各種イベント事業	○アジ釣り大会	8月	小値賀町	25名	68名	

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	支出額(千円)
特産品販売事業	○特産品販売事業 ○雑貨小売事業	周年	小値賀町	2名	1813
旅行業	○チャーター船・レンタカーなどの手配	11月から		4名	

# 令和元年度活動計算書

第13期 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 おちかアイランドツーリズム協会  
(単位:円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合 計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	72,000		72,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	23,100		23,100
3. 事業収益			
修学旅行事業収益	5,744,200		5,744,200
学塾村事業収益	4,517,920		4,517,920
民泊・自然・文化体験事業収益	12,287,027		12,287,027
宝島・島らいふ事業収益	2,356,600		2,356,600
観光協会物品売上		73,495	73,495
古民家ステイ	19,100,876		19,100,876
ビジターセンター指定管理費	3,234,650		3,234,650
おもてなし協議会	3,384,004		3,384,004
観光圏推進事業	500,430		500,430
レンタサイクル	1,095,460		1,095,460
公的管理業務費	1,134,000		1,134,000
窓口業務委託料	4,000,000		4,000,000
野崎島指定管理費	4,391,000		4,391,000
委託事業費	10,120,000		10,120,000
募集型企画旅行	1,177,072		1,177,072
4. その他収益			
ふるさと納税	106,600		106,600
雑収益	1,665,801		1,665,801
受取利息	73		73
前年度棚卸資産売却益	1,518,737		1,518,737
固定資産売却益	57,812		57,812
期首商品棚卸	146,186		146,186
経常収益計	76,633,548	73,495	76,707,043

Ⅱ 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	23,843,722		23,843,722
賞与	3,102,000		3,102,000
インストラクター謝金	769,815		769,815
パート・アルバイト謝金	1,757,300		1,757,300
外注費	9,115,835		9,115,835
法定福利費	4,828,041		4,828,041
福利厚生費	1,313,710		1,313,710
人件費計	44,730,423	0	44,730,423
(2) その他経費			
商品仕入	2,159,149		2,159,149
食材仕入	7,676		7,676
観光物産仕入			0
旅費交通費	816,990		816,990
荷造運賃	55,702		55,702
印刷製本費	1,032,126		1,032,126
広告宣伝費			0
会議費	200,454		200,454
通信費	284,064		284,064
消耗品費	1,591,373		1,591,373
修繕費	414,691		414,691
水道光熱費	2,976,991		2,976,991
支払手数料	680,476		680,476
車両費	186,078		186,078
賃借料	2,692,833		2,692,833
租税公課	2,000		2,000
雑費	1,498,437		1,498,437
渡航船料	453,430		453,430
町内宿泊・施設利用料	1,320,910		1,320,910
負担金	30,498		30,498
燃料費	6,200		6,200
備品費	70,000		70,000
体験指導費	1,258,110		1,258,110
委託料	3,534,294		3,534,294
前期商品棚卸処分費	1,482,432		1,482,432
その他経費計	22,754,914	0	22,754,914
事業費計	67,485,337	0	67,485,337

2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	4,050,000		4,050,000
法定福利費			0
人件費計	4,050,000	0	4,050,000
(2) その他経費			
旅費交通費	373,107		373,107
荷造運賃	176,019		176,019
印刷製本費			0
広告宣伝費	16,000		16,000
会議費	139,992		139,992
通信費	425,365		425,365
交際費	6,900		6,900
消耗品費	368,037		368,037
修繕費	1,000		1,000
水道光熱費	199,771		199,771
新聞図書費	37,032		37,032
諸会費	55,000		55,000
支払手数料	49,472		49,472
車両費	779,303		779,303
地代家賃	766,620		766,620
賃借料	48,000		48,000
保険料	874,325		874,325
租税公課	3,457,711		3,457,711
雑費	909,543		909,543
渡航船料	50,320		50,320
町内施設利用費	15,480		15,480
負担金	14,700		14,700
燃料費	100,146		100,146
支払報酬料	379,958		379,958
寄付金	39,000		39,000
リース料	646,049		646,049
委託料	107,100		107,100
減価償却費	1,371,374		1,371,374
雑損失	33,020		33,020
支払利息	25,767		25,767
その他経費計	11,466,111	0	11,466,111
管理費計	15,516,111	0	15,516,111
経常費用計	83,001,448	0	83,001,448
当期経常増減額	△ 6,334,880	73,495	△ 6,261,385
経理区分振替額	73,495		73,495
税引前当期正味財産増減額	△ 6,261,385		△ 6,261,385
法人税、住民税及び事業税	71,000		71,000
当期正味財産増減額	△ 6,332,385	0	△ 6,332,385
前期繰越正味財産額	14,232,241	0	14,232,241
次期繰越正味財産額	7,899,856	0	7,899,856

## 計算書類の注記

### 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっています。

### 2. 事業費の内訳

事業費の内訳は以下の通りです。

(単位：円)

科 目	特定非営利活動に係る事業					その他の事業	事業費計
	体験型観光の 担い手養成事業	国際交流・体験型 観光推進事業	観光の情報 発信事業	まちづくりにかかわる 地域振興活動事業	公的施設の 管理運営事業	特産品等 販売事業	
(1) 人件費							
給料手当	1,192,186	5,960,931	1,907,498	4,053,433	10,491,238	238,437	23,843,722
賞与	155,100	775,500	248,160	527,340	1,364,880	31,020	3,102,000
謝金		925,952					769,815
アルバイト謝金					1,757,300		1,757,300
外注費		6,536,200			2,579,635		9,115,835
法定福利費	241,402	1,207,010	386,243	820,767	2,124,338	48,280	4,828,041
福利厚生費	65,686	328,428	105,097	223,331	578,032	13,137	1,313,710
人件費計	1,654,374	15,734,020	2,646,998	5,624,870	18,895,423	330,875	44,730,423
(2) その他経費							
仕入高		644,835		1,015,466	498,848		2,159,149
食材仕入				7,676			7,676
旅費交通費		165,436		651,554			816,990
荷造運賃		3,824			51,878		55,702
印刷製本費		218,126		814,000			1,032,126
会議費		127,030		39,430	33,994		200,454
通信費		164,943			119,121		284,064
消耗品費		122,304		315,489	1,153,580		1,591,373
修繕費		12,000			402,691		414,691
水道光熱費					2,976,991		2,976,991
支払手数料		464,597		1,925	213,954		680,476
車両費					186,078		186,078
賃借料		2,478,833		181,000	33,000		2,692,833
租税公課				2,000			2,000
雑費		104,640		100,880	1,292,917		1,498,437
渡航船料		33,150		81,360	338,920		453,430
町内宿泊・施設利用料		807,110		513,800			1,320,910
負担金				30,498			30,498
燃料費					6,200		6,200
備品費					70,000		70,000
体験指導費		1,039,860		218,250			1,258,110
委託料		860,494		2,673,800			3,534,294
期首商品棚卸						1,482,432	1,482,432
その他経費計		7,247,182	0	6,647,128	7,378,172	1,482,432	22,754,914
事業費計	1,654,374	22,981,202	2,646,998	12,271,998	26,273,595	1,813,307	67,485,337



令和元年度 貸借対照表

令和2年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 おぢかアイランドツーリズム協会

科 目	金 額 (単位:円)		科 目	金 額 (単位:円)	
<b>I. 資産の部</b>			<b>II. 負債の部</b>		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	139,133		買掛金	328,593	
普通預金	7,610,910		短期借入金	5,000,000	
売掛金	205,290		未払金	1,531,088	
商品	266,186		未払費用	476,464	
前払費用	677,960		未払法人税	71,000	
未収入金	7,283,490		未払消費税	2,247,800	
立替金	641,799		前受金	105,600	
仮払金	130,630		預り金	1,006,512	
			仮受金	1,491,707	
			流動負債合計		12,258,764
流動資産合計		16,955,398	2 固定負債		
			固定負債合計	0	
2 固定資産			負債合計		12,258,764
車両運搬具	662,084				
工具器具備品	395,705		<b>III. 正味財産の部</b>		
一括償却資産	508,056		1 前期繰越正味財産	14,232,241	
土地	629,477		2 当期正味財産増加額	△ 6,332,385	
預け金	1,000,000		正味財産合計		7,899,856
預託金	7,900				
固定資産合計		3,203,222	負債及び正味財産合計		20,158,620
資産合計		20,158,620			

勘定科目・摘要	金額 (単位:円)		
<b>I. 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	139,133		
普通預金			
親和銀行 小値賀支店	6,962,341		
親和銀行 小値賀支店(主催事業)	5		
親和銀行 小値賀支店(サポーターズ)	7,546		
小値賀農協	348,304		
郵便貯金	292,714		
売掛金	205,290		
商品(たな卸資産)	266,186		
前払費用	677,960		
未収入金	7,283,490		
観光窓口委託料			
小値賀港ターミナル管理委託料			
小値賀町園地巡回料			
野崎島指定管理委託料			
野崎島浄水場管理料			
観光圏事業			
立替金	641,799		
仮払金	130,630		
流動資産合計		16,955,398	
2 固定資産			
固定資産			
車両運搬具	662,084		
工具器具備品	395,705		
一括償却資産	508,056		
土地	629,477		
預け金	1,000,000		
預託金	7,900		
固定資産合計		3,203,222	
資産合計			20,158,620
<b>II. 負債の部</b>			
1 流動負債			
買掛金			
旅行者個人部門仕入	328,593		
短期借入金	5,000,000		
未払金	1,531,088		
富士ゼロックスコピー代			
藤永衛生社			
九州電力			
レストラン藤松修繕費			
主催事業謝金			
古民家管理(クリーニング)			
その他(水道光熱費他)13件			
未払費用	476,464		
未払法人税等	71,000		
未払消費税等	2,247,800		
前受金	105,600		
預り金			
源泉所得税	228,549		
社会保険料	777,963		
仮受金	1,491,707		
流動負債合計		12,258,764	
2 固定負債			
長期借入金			
固定負債合計		0	
負債合計			12,258,764
正味財産			7,899,856